

小学校外国語活動・外国語科 / 中学校外国語における評価の観点及びその趣旨

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>小学校 外国語活動 3・4年</p>	<p>外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深めている。 日本語と外国語の音声の違い等に気付いている。 外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しんでいる。</p>	<p>身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
<p>小学校 外国語科 5・6年</p>	<p>外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解している。 読むこと、書くことに慣れ親しんでいる。 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、音声で十分慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
<p>中学校 外国語科</p>	<p>外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>

戸田市の外国語科における評価の観点とその趣旨を踏まえた評価規準（小5・6年）

目指す子供像

誰とでも主体的に関わろうとする子供

互いの気持ちや考えを英語で伝え合うことができる子供

豊かな国際性を身に付けた子供

評価規準とは、教育目標を具現化したもので「全ての学習者が到達することを期待する達成目標」のことである。規準は観点別に学習活動状況を評価する際の拠りどころとなる。

学習者及び指導者は、その規準と比較して「学習活動（～している）状況」を評価する。具体的には、観点ごとに「5領域の学習活動状況」を分析的に「目標準拠評価」する。

学習者は、毎回の授業において本時の規準（「概ね、満足できる状況かどうか」）を用いて、自己の学習活動状況を振り返る【形成的評価】。

指導者は単元や題材のまとまりの中で「ここを見取ろう」という評価場面を精選し、単元等の規準を用いて学習者の学習活動状況を的確に見取る。

3観点5領域13目標と照らし学習の実現状況について、「十分満足できる：A」、「概ね、満足できる：B」、「努力を要する：C」と区別して評価する【形成的評価】。

指導者は上記の「形成的評価」から得る学習者の学習活動状況に関する評価情報を基に、常に、授業の改善を図る。

評定について－「通知」では、3観点は評定の基本要素となるが、評定の決定方法は各学校で定める。

「指導要録」は、三つの観点別学習活動状況を総合し、一つの評定とする。「3：A」、「2：B」、「1：C」の3段階で示す。

「学習指導要領の3本柱」及び「各教科の観点別学習状況の3観点」		外国語科の観点別評価の趣旨を踏まえた評価規準（領域別の評価規準の原典）
知識及び技能	知識・技能	外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解している。 読むこと、書くことに慣れ親しんでいる。 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けている。
思考力、判断力、表現力等	思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり、話したりして、自分の考えや気持ちを伝え合っている。 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちを伝え合っている。
学びに向かう力、人間性等	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。 他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 様々な工夫をしてコミュニケーションを続けようとしている。 児童生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況 個人内評価 日々の教育活動や総合所見等で児童に積極的に伝える！

道徳教育との関連

外国語科における道徳教育の指導においては、道徳教育の目標に基づき、道徳の時間などとの関連を考慮しながら、道徳教育の内容について、外国語（英語）活動の特質に応じた適切な指導をする必要がある。特に外国語（英語）活動においては、他者や集団とのかかわりを通して、活動が進められることから、常に道徳の内容B（主として人とかかわりに関すること）、C（主として集団や社会とかかわりに関すること）と密接に関連を図る必要がある。また、他者や集団とのかかわりを通して、自分自身を見つめることができることから道徳の内容A（主として自分自身に関すること）との関連も図る必要がある。以上のことを踏まえ、年間指導計画については、特に単元の内容と関連の深い道徳教育の内容を明示することとする。

学期	月	単元・小単元名	時数	目 標	言語教材	取り扱い教材	道徳との関連性	
後期	8 9	○形で遊ぼう！ Let's play with Shapes	1 2	<p>【単元の目標】 英語の形の言い方知り、コミュニケーションを楽しむ。 【8・9・10月コミュニケーションにおける言語の働き】 考えや意図を伝える。 [活動到達目標との関連] 自分の好きな形を相手の目を見て伝えることができるようにする。 相手の目を見て話を聞くことができるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> What's shape? Circle Triangle Square Star Diamond Heart Happy Halloween Jack-o-lantern, witch, black cat snack, Pumpkin, candy, Trick or Treat 	<p>[Song] "Twinkle Twinkle Little Star" "The Shape Song #1 #2"</p>	B(9) 友情 信頼	
授業の例(7月)【本時の目標】買い物ゲームなどを通して、英語の形の言い方に親しんだり、コミュニケーションを楽しむ。								
児童の活動			H R T の活動		A L T の活動		取り扱い教材	SWITCH ON!
あいさつ Greeting ・あいさつをする ・English Ruleの確認をする。			児童にあいさつをさせる。 ・Good morning! ・Nice smile, Eye contact, Clear voice, Good response		児童とあいさつをする。 ・Good morning! How're you. ・I'm fine! Sit down, please. ・Confirm English Rules			
ウォーム・アップ Warm up ・歌を歌う。			児童と一緒に歌を歌う。 ・Let's sing "Seven Steps" with gestures! ・Sing with students ・Let's sing "Ten Little Penguins".		児童と一緒に歌を歌う。 ・Let's sing .with gestures!		[Song] "Seven Steps"	
コミュニケーション活動 Communication Activities (ふれる)Meaning practice ・3ヒントクイズをする。			発音練習と3ヒントクイズをさせる。 答えになる形が入った物を3つ言う。 共通する形を答えさせる。		発音練習と3Hints quizeをさせる。 Practice pronunciation with flash cards. ALT give 3hints about shape. Ex.)Orange snowman soccerball Ans.Circle			
(慣れる)Pseudo-Communicative practice ・Dinosaur and meat(おはじきゲーム)をする。			Dinosaur and meat(おはじきゲーム)をさせる。 2人ペアでDinosaurとMeatに分かれる。 Dinosaurは手で口を作り、Meatの子がグーを口の中に置く ALTが指定した単語を言ったら、Dinosaurは手を握る。 Meatは逃げる。		Dinosaur and Meat gameをさせる。 Role Play with HRT Dinosaur make mouth with a hand. Meat make meat in dinosaur. When ALT says keyword ,Dinosaur bite,Meat escape.			
(親しむ)Real communication ・ロボットお買い物ゲームをする。			グループでロボット作りをすることを児童に伝える。 ロボットに必要な形のパーツを買い物してくる。 ShopperとCustomerにわかれて、お買い物タイムを取る。 交代。 最後に買ってきたパーツでロボットを作って、クラスの前で発表する。		"Let's make a robot!" Student are devided into shoppers and customers. Shoppers are shopping,Customers are selling. Change. They make a robot with their parts. ALT give advices for children.			
まとめ・ふりかえり Self-assessment ・絵本を聞く。			今日の活動をふりかえらせる。 ・絵本の準備をする。 "The Very Hungry Caterpillar."		今日の活動をふりかえらせる。 ・Read the picture book.			
あいさつ Good - bye ・英語であいさつをする。 ・Good bye songを歌う。 ・Good -bye. See you next time.			児童にあいさつをさせる。 ・Sing with students. ・Good bye. See you next time. ・Thank you.		児童とあいさつをする。 ・Sing with students.		[Song] "Good by Song"	

戸田市立〇〇小学校2学年 外国語活動年間指導計画

学期	月	単元・小単元名	時数	目 標	言語教材	取り扱い教材	道徳との 関連	
前期	4	こんにちは はじめまして Good day. (Nice to meet you.)	2	【単元の目標】 初めて会う人に、簡単なあいさつをする。 【4・5月コミュニケーションにおける言語の働き】 相手との関係を円滑にする：挨拶をする。） <small>【活動到達目標との関連】 自分からハローとあいさつをしたり、名前を言ったりすることができるようにする。 相手の目を見て話を聞くことができるようにする。</small>	・Hello. I'm .Nice to meet you. ・Nice to meet you too. ・What's your name? ・My name is . ・Good bye.	【Song】 'Hello Song ” 'Hello Hello What`s your name? ” 【Picture Book】 "The Very Hungry Caterpillar"	B(8) 礼儀 C(16) 国際理解、 国際親善	
	5							
授業の例〔4月〕								
児童の活動			H R T の活動		A L T の活動		取り扱い教材	SWITCH ON!
<あいさつ> Greeting ・あいさつをする。 ・English Ruleの確認をする。			児童にあいさつをさせる。 ・Good morning, ・Nice smile, Eye contact, Clear voice, Good response		Greeting児童とあいさつをする。 ・Good morning! How`re you. ・I`m fine ! Sit down , please. ・Confirm English Rules			
ウォームアップ Warm-up ・歌を歌う。Sing 'Hello Song」			児童と一緒に歌を歌う(振りをつけて) Sing with students . Let`s sing "Hello Song" with gestures!		児童と一緒に歌を歌う(振りをつけて) Sing "Hello Song" with gestures!		【Song】 "Hello Song"	【Song】 SWITCH ON! Grade1 No.1 'Hello Hello What`s your name? ”
コミュニケーション活動Communication Activities <ふれる>Meaning practice ・Hello. I`m . . . Hello. I`m . . . ・Nice to meet you.・Nice to meet you. ・Good bye."			ALTと「今日の表現」の会話をし、聞かせる。 ・Today`s topic is "Greeting ”. ・Hello. I`m . . . ・Nice to meet you. ・Bye.		Role play with HRT. ・Hello. I`m . . . ・Nice to meet you. ・Bye.			
<慣れる> Pseudo-Communicative practice ・あいさつ競争をする (Game1) ・Hello. I`m . . . ・Hello. I`m . . . ・Nice to meet you. ・Nice to meet you. ・Good bye. (Greet another person)			あいさつ競争のやり方をやってみせる。 ・Let`s play 2 Line game! ・Play game with ALT. ・2組に分かれて、2列になる。 ・前にいる先生とあいさつをする。 ・全員先に終わった列の勝ち。		Play with HRT. ・Play game with HRT. ・Make two lines / ALT and HRT are in the front of the line A. ・HRT and ALT have a dialogue with the first student. ・When the dialogue is finished that student goes to the back of the line and the next student comes up. ・When all students finish, that team is the winner.			
<親しむ>Real communication ・あいさつ競争2をする (Game2)			めいしこうかんゲームをさせる ・Let`s play the next game! ・あいさつし終わったら名刺交換。 ・5人とあいさつをし終わったら席に着く。		Let`s play game! ・Play game with students.			
まとめ・ふりかえりSelf-assessment ・絵本を聞く。			まとめ・ふりかえりSelf assessment ・Listen to the reading of the picture book. ・絵本朗読を聞く。		Self assessment ・Reading of picture book. ・絵本朗読をする。		【picture book】 "The Very Hungry Caterpillar"	
あいさつGreeting ・Thank you . . . ・See you. Good bye .			児童にあいさつをさせる "That is all for today." "Thank you . . ." "See you."		Greeting ・Good by. See you.			

令和4年度 戸田市立〇〇小学校第3学年 外国語活動年間指導計画

目指す子供像

誰とでも主体的にかかわろうとする子供 互いの気持ちや考えを英語で伝え合うことができる子供 豊かな国際性を身に付けた子供

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	主な言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
4月 (4)	こんにちは・はじめまして Greetings and introductions (Let's Try!1 Unit1,2 SWITCH ON! G1- L1story1,song1/L2story4)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と外国の挨拶や自己紹介の違いに気づく。 ・互いの名前を伝え合ったり、気分を尋ね合ったりするコミュニケーションに慣れ親しむ。 ・初めて会った人への英語での挨拶の仕方を用いて、友達やALTとのコミュニケーションを楽しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と世界の挨拶の違いに気づき、理解している。 ・挨拶及び自己紹介を通して、自分の考えや気持ちを伝えている。 	A:Hello I'm 【Akira】. Nice to meet you . B:Nice to meet you,too. A:What's your name? B:My name is 【Akira】 . What's your name? A:My name is 【Miyuki】 . A:How are you? B:I'm 【fine】 . (happy, good, sleepy, hungry, tired, sad, great, . . .)	行動観察 ふり返しシート	B(8) 礼儀
	ALTや友達と挨拶したり、名前を教え合ったりするようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きなことなどについて、動作を交えて伝え合うようにする。				<ul style="list-style-type: none"> ・外国の人や友達に対して自己紹介をし、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 			
5月 (6)	私はピザが好きです。(食べ物) I like pizza. (Foods) I like ~の表現を用いる単元が6月も同じで続いている。1つにまとめてもよい。(Let's Try!1 Unit4)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と外国の食べ物の違いについて興味をもつ。 ・英語で好きか嫌いかをたずねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝える。 ・様々な食べ物の言い方を知り、好き嫌いについて、たずねたり答えたりしながらコミュニケーションを楽しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> ・日本と外国の食べ物の言い方の違い等に気づき、理解している。 ・食べ物の好き、嫌いについて尋ねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝えている。 	A:I like 【pizza】 . A:I don't like 【pizza】 . (sushi,tomatos,soup, . . .) A:Do you like 【pizza】 ? B:Yes(,I do). I like pizza. No(,I don't).I don't like natto.Do you like natto? A:No, I don't.	行動観察 ふり返しシート	B(6) 親切, 思いやり
	自分の好きな食べ物についてALTや友達に伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きな食べ物をはっきりと大きな声で伝えるようにする。 相手の好きな食べ物を聞いて、大まかに意味が分かるようにする。				<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 	A:I like 【pizza】 . B:Pizza? Nice! Me too! *10月の「Let's make sandwiches !」で活用する食材の語彙を取り入れるようにする。		

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	主な言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
6月 (8)	動物大好き！ I like animals！ レットライ1Unit9を活用してWho are you?クイズを動物でもすることも考えられる。 (Let't Try!1 Unit4,5,9 SWITCH ON! G1-story5,story6/L3song5)	・動物の鳴き声について、日本と外国の表現の違いに興味をもつ。 ・英語で好きな動物をたずねたり答えたりして、友達やALTと自分の考えや気持ちを伝える。 ・主な動物の言い方を知り、好きな動物をたずねたり伝えたりしながらコミュニケーションを楽しむ。				・英語と日本語の鳴き声の違いに気付き、理解している。 ・動物の好き嫌いについて、尋ねたり、答えたりして、自分の考えや気持ちを伝えている。	A:What's this? B:Lion. It's a Lion. (dog,cat,horse,frog,pig,cow,elephant,monkey,mouse,sheep,giraffe) ジェスチャークイズや鳴き声当てクイズなどを取り入れる A:Do you like elephants? B:Yes,I like elephants. B:No,【I don't】. I like【monkeys】. A:What animal do you like? B:Horses. I like【horses】.	行動観察 ふり返しシート	B(6) 親切、思いやり
	自分が好きな動物についてALTや友達に伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きな動物をはっきりと大きな声で伝えるようにする。 相手の好きな動物を尋ねて、大まかに意味が分かるようにする。			・動物の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	(Who are you?) (I'm dog....)			
7月 (6)	スポーツを楽しもう！ Let's have fun with sports! (Let't Try!1 Unit4,5 SWITCH ON! G4-L1story19)	・日本発祥のスポーツと外国で盛んなスポーツの違いについて興味をもつ。 ・英語で好きなスポーツをたずねたり、答えたりして、コミュニケーションに慣れ親しむ。 ・スポーツの言い方を知り、好きなことについて伝えたりたずねたりしながらコミュニケーションを楽しむ。				・日本と外国の盛んなスポーツの違いに気付き、理解している。 ・スポーツについて、尋ねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝えている。	A:I play【baseball】. (tennis,soccer,volleyball,softball,basketball, badminton). A:Do you like volleyball? B:Yes,【I do】. No,【I don't】. I like basketball. Do you like basketball? A:Yes, I do. A:What sports do you like? B:Basketball. I like basketball. スポーツだけでなく食べ物や野菜・果物などで活動ができる。 (A:Do you play tennis?) (B:Yes, I do.) or (A:What sports do you play ?) (B:I play【tennis】.)	行動観察 ふり返しシート	A(4) 個性伸長
	自分の好きなスポーツについてALTや友達に伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きなスポーツをはっきりと大きな声で伝えるようにする。 相手の好きなスポーツを聞いて、大まかに意味が分かるようにする。			・スポーツの言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。				
8・ 9月 (6)	会話を楽しもう！ Let's enjoy communication！ (Year Review) (Let's Try!1 Unit1,2,4,5)	・外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いを理解する。 ・英語で自己紹介をしたり、質問をしたりしながら、自分の気持ちや考えを伝える。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて積極的にコミュニケーションを図る。				・外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いに気付き、理解している。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、英語で自己紹介をしたり、質問をしたりするなど、自分の気持ちや考えを伝えている。	A:Hello! My name is【Akira】. What's your name? B:My name is【Miyuki】. A:Nice to meet you. B:Nice to meet you too. A:What's this? B:It's rooster. A:Do you like rooster? B:Yes,I do. / No, I don't. *好き嫌いを聞く際には、動物に代えて食べ物やスポーツでもいい。 *What's this?ではジェスチャーなどでお互いにクイズをする *What ~ do you like?の表現にも可能であれば触れて会話を膨らませる	行動観察 ふり返しシート	B(7) 感謝
	外国語活動を通して学んできたことを振り返り、活動を楽しみ、互いに交流を図るようにする。。	【活動到達目標との関連】 動作などを使って、相手を褒めたり相手を打ったりするようにする。			・外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。				

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	主な言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
10月 (8)	サンドウィッチをつくろう！ Let's make sandwiches！ (Let's Try!1 Unit7 Let's Try!2 Unit7)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の行事について興味をもつ。 ・野菜や果物について、好き嫌いを伝えたりたずねたりして、自分の気持ちや考えを伝える。 ・果物や野菜の英語名を知り、好き嫌いについて伝えたりたずねたりしながら、ALTや友達と積極的に関わろうとする。 				<ul style="list-style-type: none"> ・外国の行事について理解している。 ・果物や野菜についての好き嫌い等をたずねたり答えたりして、自分の気持ちを伝えている。 ・果物や野菜の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 	<p>A:What do you want? B:Some apples, please. A:OK. Here you are. B:Thank you. A:You're welcome. (bananas,peaches,grapes,apples,orange s,pears,kiwis,lemons,pineapples,potatoes,carrots,tomatoes,cucumbers,lettuce,broccoli,onions) *欲しい食材を使ってオリジナルメニューを作成する場面設定が考えられる</p>	行動観察 ふり返しシート	B(6) 親切, 思いやり C(16) 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度
	果物屋で果物がいくつあるか、いくつほしいか等の数を伝えるようにする。	<p>【活動到達目標との関連】 基本的な表現を用いて、挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えるようにする。</p>							
11月 (8)	アルファベットと色で遊ぼう Fun with ALPHABET and colors! アルファベットを活用した言語活動を中心に学習活動を行う。アルファベットは大文字のみ取り扱う。小文字は4年で学習 (Let's Try!1 Unit4,6 SWITCH ON! G1-L1song2)	<ul style="list-style-type: none"> ・主な色の言い方に慣れ親しみながら、日本と外国の言葉の違いに興味をもつ。また、身の回りには、活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。 ・英語で好きな色についてたずねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝える。 ・主な色の言い方を知り、好きな色を伝えたりたずねたりしながら、友達やALTとのコミュニケーションを図る。 				<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りには、活字体の文字で表わされているものがあることに気付き、理解している。 ・好きな色についてたずねたり答えたりして、自分の気持ちや考えを伝えている。 ・色の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 	<p>A:What color do you like? B:Red. I like red. What color do you like? (green,blue,red,yellow,orange,white,black,purple,brown...) A:White. I like white. A:(Card "A"), please. B:Here you are. A:Thank you. B:You're welcome. *身近な活字体の文字集め(NHK, WCなど)のカードに色を塗らせて集めるような活動設定も考えられる。 *What's this?を活用してジェスチャーでアルファベットを表す活動も考えられる。</p>	行動観察 ふり返しシート	B(9) 友情, 信頼
	自分の好きな色をALTや友達に伝えるようにする。	<p>【活動到達目標との関連】 自分の好きな色をはっきりと大きな声で伝えるようにする。 相手の好きな色を聞いて、だまかに意味が分かるようにする。</p>							
12月 (6)	数で遊ぼう！数字(1~20) Fun with numbers！ (Let's Try!1 Unit3,7)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と外国での数の言い方の違いに興味をもつ。 ・英語で数を数えたり答えたりすることで、1から20までの数の言い方に慣れ親しむ。 ・いろいろな物についていくつあるかをたずねたり答えたりして、コミュニケーションを楽しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> ・英語と日本語の言い方の違いに気付き、理解している。 ・数や形の言い方について、尋ねたり答えたりして、自分の考えや気持ちを伝えている。 ・数や形の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 	<p>A:Do you like red? B:Yes./No. [Yes,I do./No,I don't.] A:How many red circles(do you want?) (What do you want?) B:Two (red circles). A:How many snowmans(do yo want?) (reindeer,bells,candy canes,etc) B:Three (snowmen). Which snowman do you like? A:I like this [snowman].</p>	行動観察 ふり返しシート	B(6) 親切, 思いやり
	世界の行事を表す絵を見て、いくつあるか数を伝えるようにする。	<p>【活動到達目標との関連】 身の回りの物について、動作を交えて伝え合うようにする。</p>					色や形を使ってカードを作る場面設定を使ってコミュニケーションを図らせる活動が考えられる。		

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	主な言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
1月 (6)	<p>体や顔をつくろう！ Fun with body parts 体や顔に関する表現は1・2年でも扱っている。(Let's try!1Unit9)</p>	<p>・体や顔の部分の言い方に慣れ親しみながら、日本と外国の言葉の違いに興味をもつ。 ・体や顔の部分の言い方を知り、相手が伝えようとしていることを理解し、反応する。 ・体や顔の部分の言い方を知り、相手に指示したり、指示を聞いて動いたりしながら、コミュニケーションを図る。</p>				<p>・体や顔の部分の言い方を知り、相手が伝えようとしていることを理解し、答えている。</p>	<p>Touch your head. head(shoulders,knees,toes,eyes,ears,mouth,nose...)</p> <p><Giving each student a printed character sheet> A:How many fingers do you have? B:Ten. I have ten. How many fingers do you have? A:Three. I have three.</p>	<p>行動観察 ふり返しシート</p>	<p>B(9) 友情, 信頼</p>
	<p>ゲームを通して、友達に指示をしたり、指示をされたりすることで行動を促すようにする。</p>	<p>【活動到達目標との関連】 基本的な表現を用いて、簡単な指示をしたり、それらに応じたりするようにする。</p>				<p>・体や顔の言い方を知り、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>Unit9は、絵本の読み聞かせ単元である。動物の体の部分の振り返りができる。</p>		
2月 (6)	<p>教室にあるもの・これは 何？ Classroom objects What's this ? (Let's Try!1 Unit8 Let's Try!2 Unit5)</p>	<p>・教室にあるものを表す言葉や日本と外国の言葉の違いに興味をもつ。 ・英語でわからないものをたずねたり答えたりしながら、自分の気持ちや考えを伝える。 ・教室にあるものの言い方を知り、クイズなどをとおして、たずねたり答えたりしながらコミュニケーションを図る。 乗り物はずす。</p>				<p>・教室にあるもの等の言い方を知り、日本語と外国語の言い方の違いに気付いている。</p> <p>・英語でわからないものを尋ねたり答えたりしながら、自分の気持ちや考えを伝えている。</p>	<p>A:What's <i>tsukue</i> in English? B:It's a desk. (table,chair,clock,blackboard,television,wall,door>window)</p> <p>A:How many pencils do you have? B:Four. I have four. How about you? A:Ten. I have ten.</p>	<p>行動観察 ふり返しシート</p>	<p>C(15) よりよい 学校生活, 集団 生活の充実</p>
	<p>教室にある物の名前を英語で伝えるようにする。</p>	<p>【活動到達目標との関連】 ゆっくりはっきりと話された際に教室にある物などを聞いて、意味が分かるようにする。</p>				<p>・クイズなどを通して、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>相手にプレゼントしたい文房具セットを考えて紹介する場面設定が考えられる</p>		
3月 (6)	<p>英語のコミュニケーションを楽しもう！ Let's enjoy communication! (Year review) (Let's Try!1 Unit1,2,3,4,5,7,8)</p>	<p>・外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いを理解する。 ・英語で自己紹介をしたり、質問をしたりしながら、自分の気持ちや考えを伝える。 ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて積極的にコミュニケーションを図る。</p>				<p>・外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本語と外国の言葉の違いに付き、理解している。</p> <p>・外国語活動で学んだことを振り返りながら、英語で自己紹介をしたり、質問をしたりするなど、自分の気持ちや考えを伝えている。</p>	<p>A:Hello! How are you? B:I'm fine, thank you. And you? A:I'm fine, too. Thank you. Well, what animal do you like? B:Dogs. I like dogs. A:Why? B:Because cute. [They are cute.] Do you like dogs? A:So,so. I like lions. B:Why? A:Because strong. [They are strong.] B:I see.</p>	<p>行動観察 ふり返しシート</p>	<p>B(7) 感謝</p>
	<p>外国語活動を通して学んできたことを振り返り、活動を楽しみ、互いに交流を図るようにする。</p>	<p>【活動到達目標との関連】 人前で実物等を見せながら、はっきりと大きな声で伝えるようにする。</p>				<p>・外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。</p>			

令和4年度 戸田市立〇〇小学校第4学年 外国語活動年間指導計画

目指す子供像

誰とでも主体的にかかわろうとする子供 互いの気持ちや考えを英語で伝え合うことができる子供 豊かな国際性を身に付けた子供

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
4月 (4)	<p>みんな、こんにちは! Hello, friends! (Let's Try!2 Unit1,2)</p> <p>*Let's Try!2を活用し、言語の多様性についても触れる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を通して、日本と外国では自分の思いを伝えるジェスチャーに違いがあることに気づく。 ・相手の挨拶に対し、自分の気持ちを答える表現を用いてコミュニケーションに慣れ親しむ。 ・表情豊かに挨拶をしながら、友達やALTと会話しコミュニケーションを楽しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> ・日本と外国では自分の思いを伝えるジェスチャーに違いがあることに興味をもっている ・相手の挨拶に対し、自分の気持ちを伝えている。 ・外国の人や友達に対して主体的に挨拶をしようとしている。 	<p>A:What 【food】 do you like? B:I like pizza. (color, sports, animals) A:Why? B:Because [it's] delicious. <u>Do you like pizza?</u> A:Yes, I like pizza, too. B:Nice.(反応を大切に) *クラス替えによる新しい友達との出会いを大切にし、できるだけ多くの仲間とコミュニケーションを図れるようにする。 発表 A:Hello, class. My name is Takeshi I like pizza. Thank you!</p>	行動観察 ふり返しシート	B(8) 礼儀
	ALTや友達と挨拶したり、気持ちを伝え合うようにする。	<p>【活動到達目標との関連】 自分の好きなことなどを入れながら自己紹介をし合うようにする。</p>							
5月 (6)	<p>今日の天気は？暑い？寒い？ How is the weather? (Let's Try!2 Unit2 Switch on G2L1 song7,8/G5L1 story26)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国のいろいろな都市の気候と日本の気候との違いについて興味をもつ。 ・天気や自分の好きな遊びについてたずねたり答えたりする表現を用いてコミュニケーションに慣れ親しむ。 ・天気や自分の好きな遊びについて話そうとしたり答えようとしたりして、積極的にコミュニケーションを図る。 				<ul style="list-style-type: none"> ・外国と日本の気候との違いについて気づいている。 ・天気や自分の好きな遊びについてたずねたり答えたりしている。 ・天気や自分の好きな遊びについて話そうとしたり答えようとしたりして、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 	<p>A:How is the weather? B:(It's) rainy.(cloudy,snowy) A:Let's play cards.(game/tag/jump rope/bingo/dodgeball) B:Yes,let's./No,sorry. A:How is the weather? B:(It's) sunny and hot. Let's play soccer!(baseball) A:Yes,let's./No,sorry. I don't like soccer. Let's play basketball. A:How's the weather in London? B:[It's] snowy and cold. 映像や写真を見せて活動する。</p>	行動観察 ふり返しシート	B(6) 思いやり・親切
	特定の町や地域についてたずねたり、答えたりする活動を通して、ALTや友達と事実や気持ちを伝え合うようにする。	<p>【活動到達目標との関連】 自分の好きな遊びについて動作を交えて伝え合うようにする。</p>							

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
6月 (8)	好きな曜日は? Days of the week. (Let's Try!2 Unit3)	・世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・自分の好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合う。 ・相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。				<ul style="list-style-type: none"> ・世界の同年代の子供たちの生活を知り、相違点について気付いている。 ・好きな曜日についてたずねたり答えたりしている。 ・好きな曜日についてALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 	<p>A:What day is it? B:It is Monday.</p> <p>A:What day do you like? B:[I like] Wednesdays. A:Why? B:Because I go swimming. It's fun. <u>Do you like Wednesdays?</u> A:No. I don't. I like Fridays. I play soccer afterschool. B:That's nice!</p> <p>*理由については無理に英語で言わせるなくてもよい。意見の論理性や、相手に反応するなどの豊かなコミュニケーションを価値づけていく。</p>	行動観察 ふり返しシート	B(6) 思いやり・親切
	ALTや友達の好きな曜日を聞いたり、自分の好きな曜日について伝え合ったりするようにする。	【活動到達目標との関連】自分の好きなことや身の回りの物について動作を交えて伝え合うようにする。							
7月 (6)	何時なの? What time is it? 数字(1~60) (Let's Try!2 Unit 4 Switch on G2L1 story7,8/G4L1 story19)	・いろいろな国の時刻と日本の時刻を比べ、日本と外国の時刻には違いがあることを知る。 ・時刻のたずね方・答え方など事実を伝える言い方を用いたコミュニケーションに慣れ親しむ。 ・時刻をたずねようとしたり、答えようとしたりして友達やALTとのコミュニケーションを楽しむ。				<ul style="list-style-type: none"> ・外国の時刻をたずねることで、日本の文化との違いに興味をもち、その違いに気づき、理解している。 ・時刻を含む日常生活について尋ねたり答えたりしている。 ・ALTや友達に対して、主体的に時刻をたずねたり、答えたりしようとしている。 	<p>A:What time is it? B:[It's] 3 [o'clock]. A:It's homework time. (snacktime,dinner time,bath time,bed,dream,wake up, breakfast, lunch,dinner) How about you? B:Me,too! 新教材では、時刻から普段の生活について話を続けるようになっている。 a.m./p.m./about A:What time is it in New York? B:[It's] 9 in the morning.(in the afternoon). (NewYork time is Japan time -14h) (L.A. time is Japan time -17h)</p>	行動観察 ふり返しシート	C(16) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度
	特定の国や町の時刻をたずねたり、答えたりする活動を通して、ALTや友達と事実や気持ちを伝え合ったりするようにする。	【活動到達目標との関連】時刻を尋ねたり答えたりし、サポートを受けながら相手や自分の普段の生活について質問したり質問に答えたりするようにする。							

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
8・ 9月 (6)	アルファベットで遊ぼう Alphabet (Let's Try!1 Unit8 Let's Try!2 Unit6 Switch on G1L3 story5) 前期の復習 Let's enjoy communication. (Let's Try!1 Unit1,2,5,8 Let's Try!2 Unit2,4,6)	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りには活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気付くとともに、活字体の小文字を識別し、文字の読み方に慣れ親しむ。また、外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いについて理解する。 前期に慣れ親しんだいろいろな表現を使って、英語でALTや友達と話したり聞いたりして交流する。 前期に慣れ親しんだいろいろな表現を使って、友達と積極的にコミュニケーションを図る。 				<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動で学んだことを振り返りながら、日本と外国の言葉の違いに気付き、理解している。 身の回りには活字体の文字で表わされているものがたくさんあることに気づくとともに、活字体の小文字を識別している。 外国語活動で学んだことを振り返りながら、自分の好きな物を伝えたり、質問したりしている。 外国語活動で学んだことを振り返りながら、さまざまな表現を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 	<p>A: Hello. My name is ○. What's your name? B: ○. My name is ○. Nice to meet you. A: Nice to meet you, too. Well, I like (tennis). What sports do you like? B: Baseball. I like (baseball) .</p> <p>A: How are you? B: [I'm] great. (good, fine, hungry, sleepy, not so good, happy, hot,)</p> <p>A: What's this? B: Hint, please. How many letters? A: Three. I have (Three). B: Do you have (a "b")? A: Yes, I do. / No, I don't. B: Dog? A: Yes. That's right. / No. アルファベットの文字クイズを出したり 答えたりする場面を設定する</p>	行動観察 ふり返し シート	B(7) 感謝
	外国語活動を通して学んできたことを振り返り、活動を楽しみ、互いに交流を図るようにする。	【活動到達目標との関連】 文字の読み方が発音されるのを聞いて、どの文字であるかが分かるようにする。							
10 月 (8)	身に着けるもの これは私の帽子です。 This is my cap. (items of clothing) (Let' try!2 Unit5)	<ul style="list-style-type: none"> ALTの話や聞くなどして世界の国の服装について興味をもつ。 身につける物に関する基本表現を用いたコミュニケーションに慣れ親しむ。 身につける物の持ち主をたずねたり、自分の持ち物についてコミュニケーションを楽しむ。 				<ul style="list-style-type: none"> 世界の国の服装について興味をもっている。 身につける物に関する表現を用いて持ち主を尋ねたり答えたりして、自分の考えを伝え合っている。 自分の持ち物を話題にして主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 		行動観察 ふり返し シート	A(4) 個性伸長
	自分や相手の物を話題にして、自分の考えや意図を伝えたり、相手の考えや意図を聞いたりするようにする。	【活動到達目標との関連】 自分のことをはっきりと大きな声で伝えるようにする。また、ジェスチャーなどを使って相手を褒めるようにする。							

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
11月 (8)	どこに物があるか知ろう It's on the desk. (Let's Try!2 Unit5 Switch on G3L2 story15) 3 ヒントゲームをしよう(色々な形容表現) Characteristics of objects (Let's try!1Unit6,8)	・英語の場所を表す言葉や簡単な形容の言い方に慣れ親しみながら、日本語と英語の違いを理解する。 ・自分の持ち物などの置いてある場所を表す言葉や簡単な形容の表現を使って、友達やALTと交流する。 ・ものの特徴を表す表現やものの場所について相手に聞いたり答えたりしながら、コミュニケーションを楽しむ。				・英語の場所を表す言葉や主な形容の言い方に慣れ親しむとともに、日本と外国の言葉の違いに気付き理解している。 ・簡単な形容の言い方や物のある場所について相手に尋ねたり答えたりして、ALTや友達とコミュニケーションを図っている。	宝さがしゲーム A: Where's my cap? B: [It's] on the desk. (on, in, under,) A: Thank you. 自分の宝物を絵に描き、ペアで宝さがしを行う。 自分たちの英語名をよく知っている英語の絵カードを5枚程度用意し英語名を確認する。それを裏返し、教卓の上、椅子の上と下、教科書などの上、下、箱状のものの中、下に置き、Where is the my pen? Is it on the desk? Is it in the bag? Is it under the bag? などと「やり取り」を通して対話力を養う。 We can!1Unit7のチャンツや物の置いてある場所のデジタル教材が活用できる。 A: Hint, please. B: [It's] an animal. [It's] big. [It's] gray. What's this? B: [It's] an elephant. A: 下線部 That's right. は別の言葉でもよい。(foodなど) クイズ大会の場面設定が考えられる Let's Try!1 Unit8のデジタル教材を活用できる。	行動観察 ふり返しシート	B(9) 友情、信頼
	身近な物やそのある場所、よく知っている物を話題にして、自分の考えや意図を伝えたり、相手の考えや意図を聞いたりするようにする。	【活動到達目標との関連】 物のある場所をはっきりと大きな声で伝えるようにする。また、身近な物や話題について自分の考えや意図を伝えるようにする。				・ものの特徴を表す表現やものの場所について相手に聞いたり答えたりしながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。			
12月 (6)	形を作ろう!どんな形なの? Let's make shapes! (Let's Try!1 Unit7)	・外国の歌やゲームを知り、外国の文化に対する理解を深める。 ・身近な物の形を表す言葉を用いて、進んで使ったり相手の話を聞いたりしてコミュニケーションを図る。 ・いろいろな形について話したり聞いたりしてALTや友達と積極的にコミュニケーションを図る。				・外国の歌やゲームを知り、外国の文化に興味をもっている。 ・身近な物の形を表す言葉を用いて、進んで相手の話を聞いたりして、互いの考えを伝え合っている。	A: Small(big・・)circle (square, triangle・・), please. B: How many [do you want]? A: Two, please. B: What color do you like(want)? (What do you want?) A: I like(want) blue(red, yellow, green, white, etc.). B: Here you are. A: Thank you. グループで一つのTシャツをデザインする。Tシャツの形をした画用紙に、好きな形をはっていく。 Tシャツだけでなく雪だるまなど協力してデザインする活動も考えられる。	行動観察 ふり返しシート	C(16) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度
	ALTや友達と一緒に、外国の歌を歌ったりゲームをしたりするようにする。 身近な物や食べ物等の形等の特徴を調べ活動を通して、考えや意図を伝えるようにする。	【活動到達目標との関連】 自分の好きなことをはっきりと大きな声で伝えるようにする。 ジェスチャーなどを使って相手をほめるようにする。 相手の好きな物を聞いて、大まかに意味が分かるようにする。				・ALTや友達と様々な形について、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。			

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
1月 (6)	体を動かそう！ Let's move our body! (Let's Try!2 Unit2,9 Switch on G1L3 song6/G2L3 story11,12)	・英語の動作を表す言葉に興味をもち、日本と外国の言葉の違いに気づく。 ・英語の指示を聞いてその動作をしたり、英語で指示を出したりするゲームを通して友達やALTと交流する。 ・身近な動作の言い方を知り、指示を聞いて動作をしたり、相手に指示したりして、相手の行動を促すコミュニケーションを楽しむ。				・英語の動作を表す言葉に興味をもち、日本と外国の言葉の違いに気づき、理解している。 ・身近な動作の言い方を知り、指示を聞いて動作をしたり、相手に指示したりしてコミュニケーションを図っている。 ・様々な指示を出す活動を通じて、ALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A: Close your book. (Open, clear your desk, run, walk, stand, sit, stop, jump, turn right/left, run, look, put, touch) A: Be quiet. or Don't walk. hand/leg... いろいろな動詞を使って命令ゲームをする。指示出しは、ALTだけでなく児童にも行わせる。 ほめことばを使う。(Good job, Nice, great など) Let's Try! 2Unit9の日課の動作などを場面設定として活用してもよい。	行動観察 ふり返りシート	C(15) よりよい 学校生 活、集団 生活の充 実
	身体を動かすゲーム等を通して、相手の行動を促すようにする。	【活動到達目標との関連】 相手の行動を促すようにする。							
2月 (6)	お気に入りの場所を紹介しよう This is my favorite place. (Let's try!2 Unit8)	・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方に慣れ親しむ。 ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりする。 ・場所について相手に聞いたり答えたりしながら、コミュニケーションを楽しむ。				・世界と日本の学校の共通点や相違点に気付いている。 ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりしている。 相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとしている。	Go straight. Turn right/left. Stop. This is (the music room) classroom, restroom, science/ music/ arts and crafts/ cooking room. school nurse's office/ teacher's office, library, gym etc. A: I will show you my favorite place. Go straight. Turn left. Go straight. It is the music room.[It is my favorite place] I like music! *校内の好きな場所を案内したり紹介したりする活動をメインに行うことが考えられる。 *以下のやり取りの例も考えられる。 A: Where is your favorite place? B: The library. My favorite place is the library. A: Why? B: Because I like books./reading books. How about you? A: The gym. B: Why? A: I like basketball. B: That's nice.	行動観察 ふり返りシート	A(4) 個性伸長
	場所について、ALTや友達に案内する活動を通して、簡単な指示をしたりその場所について伝え合ったりするようにする。	【活動到達目標との関連】 校内の場所の案内をはっきりと大きな声で伝えるようにする。また、場所を聞いて、大まかに意味が分かるようにする。							

時数	単元名 目 標	言語活動	評価の観点			単元の評価規準	言語材料 (基本表現 / 基本語句)	評価方法	道徳との 関連
			知	思	主				
3月 (6)	英語で楽しもう！4年生のまとめ Let's enjoy communication. (Let's Try!1 Unit1,2,5,6,7,8 Let's Try!2 Unit2,5,6,7)	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻や天気のため方、ものの様子を表す言い方など様々な表現が日本語と英語とは異なることに気づく。 ・オリジナルシャツについて、4年生で慣れ親しんだいろいろな表現を使って、英語でALTや友達と対話のやり取りをする。 ・4年生で慣れ親しんだいろいろな表現を使って、友達と積極的にコミュニケーションを図る。 				<ul style="list-style-type: none"> ・英語の表現の仕方に興味をもつだけでなく、日本語との違いに気付き理解している。 ・オリジナルTシャツを作り、外国語活動で学んだコミュニケーションの仕方を活かして、作ったシャツの特徴を友達と伝え合っている。 	Show and Tell A: This is my T-shirt. I like cats. I like yellow. Do you like it? B: Yes. It's cute. (I like ~ too.) *12月にグループで行ったTシャツのデザインを個人で行い、紹介する。 絵を描いたり、いろいろな形を貼り合わせたりしてデザインする。 *これまでの言語材料を用いて、3hint quizを作る等の活動が考えられる。	行動観察 ふり返しシート	B(7) 感謝
	外国語活動を通して学んできたことを振り返り、活動を楽しみ、互いに交流を図るようにする。	【活動到達目標との関連】 外国語活動で慣れ親しんだ表現を用いて、サポートを受けながら相手や自分に関する事柄について質問したり質問に答えたりするようにする。			<ul style="list-style-type: none"> ・外国語活動で学んだことを振り返りながら、様々な表現を用いてALTや友達と主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 				